

平成22年度山梨県環境整備センターオオタカ保護連絡会議の開催について

【経緯】

財団法人山梨県環境整備事業団では、平成12年に山梨県環境整備センター建設予定地周辺において、オオタカの飛翔が確認されたため、同年からセンター周辺でのオオタカの生息・繁殖状況のモニタリング調査を開始しました。

平成13年には、鳥類専門家によるオオタカ保護策に係る検討を目的とした会議を開催し、平成19年からは、地元自然保護団体を加えた『オオタカ保護連絡会議』を設置し、以後、毎年実施したモニタリング調査結果の評価・検討を行っています。

【平成22年の保護連絡会議の内容】

平成22年11月25日（木）に『オオタカ保護連絡会議』を開催し、次のとおり平成22年のオオタカモニタリング調査結果の報告と、平成23年の調査計画について、御検討いただきました。

（1）平成22年オオタカモニタリング調査結果の報告について

- ・ 4月当初の調査で、センター周辺の1箇所において、オオタカの営巣（繁殖行動）が確認されたが、5月中旬には抱卵等は確認されず、繁殖は中断したものと判断し、了解。
- ・ 繁殖中断の原因に関して、センターの事業による直接的な影響については、本調査結果からは確認されず、造巣期（4月）における天候の影響が大きいのではないかとの意見で一致。

（2）平成23年オオタカモニタリング調査計画について

- ・ 平成23年もセンター周辺において、平成22年と同等のモニタリング調査を継続して実施することを提案したところ、了承。
- ・ 現在進行中の漏水検知システムの異常検知対応に伴う原因究明調査において、埋立地内に設置される大型テントの撤去の時期と、オオタカの繁殖スケジュールとが重なるおそれがあることから、センター近傍に営巣した場合には、事前に協議することで一致。

山梨県環境整備センターオオタカ保護連絡会議名簿

【委員】

中村 司	山梨大学名誉教授 日本野鳥の会甲府支部名誉会長
青木 進	山梨県猛禽類研究会会長
宮崎 紘	明野の野鳥を観る会会長
柴山 裕子	明野の自然を観る会代表
由井 秀樹	北杜市生活環境部環境課長
守屋 守	山梨県森林環境部環境整備課長
山縣 勝美	山梨県森林環境部みどり自然課長
矢崎 茂樹	（財）山梨県環境整備事業団専務理事

（事務局） （財）山梨県環境整備事業団